

ポケット版

# 外来語 新語辞典

元朝日イブニングニュース編集局長

中村徳次監修

成美堂出版

ポケット版

常州新語辭典  
外来語  
新語辭典  
蔵書

元朝日イブニングニュース編集局長

中村徳次監修

成美堂出版

# ポケット版 外来語新語辞典

---

2012年 8月15日発行

---

監修 なかむら とくじ 中村徳次

発行者 風早健史

発行所 成美堂出版

〒162-8445 東京都新宿区新小川町1-7  
電話(03)5206-8151 FAX(03)5206-8159

印刷 株式会社東京印書館

---

©SEIBIDO SHUPPAN 2012 PRINTED IN JAPAN  
ISBN978-4-415-31343-6

落丁・乱丁などの不良本はお取り替えします  
定価はカバーに表示してあります

---

- 本書および本書の付属物を無断で複写、複製(コピー)、引用することは著作権法上での例外を除き禁じられています。また代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用であっても一切認められておりません。

## ま え が き

カタカナ表記の外来語(カタカナ語)がはんらんしている。テレビをつければカタカナ語がとび出し、そのコマーシャルなどは、カタカナ語のつなぎに日本語が使われているありさま。ラジオもしかり、街頭や駅構内のポスター、新聞の折りこみ広告、etc, etc, カタカナ語のないものを見つけるのに骨が折れるくらい。オーバーに言えば、漢字は多少知らなくてもなんとかしのげるが、カタカナ語を知らなくては落ちこぼれる、といった世の中である。

いまは情報化時代と言われ、また、年ごとに社会のIT化がすすんで、私たちは好むと好まざるとにかかわらず、つねに新しい情報にさらされる。しかも最先端の情報のほとんどはカタカナ語をふくんでいる。

このような情報化社会に対応するための手ごろな辞典をめざして、本書は作られた。編集にあたっては次のことがらに配慮した。

- 1) 5つのEを目標とする。すなわち、Easy to read, Easy to understand, Easy to use, Easy to carry, Easy to pay——読みやすく、理解しやすく、使いやすく、持ち運びやすく、求めやすい、ものであること。
- 2) 政治、経済、社会、文化、風俗、スポーツ等、各分野のカタカナ語のうち、使用頻度が高いと思われるものを厳選して収録する。
- 3) カメラ、ガラスなど、日常語として定着していて、あらためて辞典でその意味を検索することはまずあるまいと思われるカタカナ語は収録しない。
- 4) 人名や地名などの固有名詞や、あまりにも専門的な用語は専門書にゆだねる。
- 5) アルファベットで略語として用いられるものを巻末にまとめて収録する。

編集にあたっては、各スタッフが全力投球を試みたが、「はたして利用者のニーズに完全にこたえられるものに仕上がったかどうか」といった疑念がないでもない。スタッフの力の及ばなかったところは、大方のご批判、ご教示を得て、さらによりよいものにしたいと願っている。

外来語新語辞典編集スタッフ一同

## ま え が き

カタカナ表記の外来語(カタカナ語)がはんらんしている。テレビをつければカタカナ語がとび出し、そのコマーシャルなどは、カタカナ語のつなぎに日本語が使われているありさま。ラジオもしかり、街頭や駅構内のポスター、新聞の折りこみ広告、etc, etc, カタカナ語のないものを見つけるのに骨が折れるくらい。オーバーに言えば、漢字は多少知らなくてもなんとかしのげるが、カタカナ語を知らなくては落ちこぼれる、といった世の中である。

いまは情報化時代と言われ、また、年ごとに社会のIT化がすすんで、私たちは好むと好まざるとにかかわらず、つねに新しい情報にさらされる。しかも最先端の情報のほとんどはカタカナ語をふくんでいる。

このような情報化社会に対応するための手ごろな辞典をめざして、本書は作られた。編集にあたっては次のことがらに配慮した。

- 1) 5つのEを目標とする。すなわち、Easy to read, Easy to understand, Easy to use, Easy to carry, Easy to pay——読みやすく、理解しやすく、使いやすく、持ち運びやすく、求めやすい、ものであること。
- 2) 政治、経済、社会、文化、風俗、スポーツ等、各分野のカタカナ語のうち、使用頻度が高いと思われるものを厳選して収録する。
- 3) カメラ、ガラスなど、日常語として定着していて、あらためて辞典でその意味を検索することはまずあるまいと思われるカタカナ語は収録しない。
- 4) 人名や地名などの固有名詞や、あまりにも専門的な用語は専門書にゆだねる。
- 5) アルファベットで略語として用いられるものを巻末にまとめて収録する。

編集にあたっては、各スタッフが全力投球を試みたが、「はたして利用者のニーズに完全にこたえられるものに仕上がったかどうか」といった疑念がないでもない。スタッフの力の及ばなかったところは、大方のご批判、ご教示を得て、さらによりよいものにしたいと願っている。

外来語新語辞典編集スタッフ一同

## この辞典のしくみ

## ① 見出し語

1) カタカナの太字で、五十音順に配列した。

2) 長音記号(ー)は、ア、イ、ウ、エ、オの音に置きかえた位置に配列した。

例 アーチ イースター  
アイアン イエス・マン

3) 清音、濁音、半濁音の順に配列した。

例 ハット  
バット  
パット

4) カタカナによる表記は同じだが原語の異なるものは別見出しとし、見出し語の右肩に1, 2, 3の番号をつけた。

例 ハム<sup>1</sup> [ham]  
ハム<sup>2</sup> [hum]

5) ヴの表記は使わずに、バ行の音で表した。

例 バリエーション [variation]  
×ヴァリエーション  
ビジター [visitor]  
×ヴィジター

6) エ行の音は、原則として「エー」と表記したが、「エイ」が一般的な場合は「エイ」と表記した。

例 ケース・バイ・ケース [case by case]

7) ジェとゼ、チュアとチャーなどは、原則としてその両方を見出し語とし、一方を「から見出し」として、本見出し語を⇒のあとに示した。

例 ジェスチャー ⇒ゼスチャー  
カルチュア ⇒カルチャー

8) 原語が2語以上からなる場合や原語がハイフン(-)で結ばれている場合は、原則として語と語の間に・を入れた。

例 セーブ・ポイント [save point]  
セルフ・サービス [self-service]

9) 外来語と日本語との複合語、および日本語と外来語の複合語は、その外来語見出しのあとに、見出し語より1字下げで示した。この場合、見出し語に相当する部分は～で示した。

例 アート [art]  
～紙 [～paper]  
アセスメント [assessment]  
環境～ [environmental～]

10) 外来語本来の短縮形、略語ではなく、日本で便宜的に短縮され、略語化されたものは、原則として「から見出し」とし、本見出し語を⇒のあとに示した。

例 コンビ ⇒コンビネーション。  
パソ・コン ⇒パーソナル・コンピュータ。

## ② 原語

1) 原語は、見出し語のあとに[ ]でつつんで示した。ただし、「から見出し」で、原語が本見出しと同じ場合は、原則として本見出しだけに原語を示した。

例 エアバス [airbus]

2) 原語名は、原語のあとにカタカナの小さい文字で示した。ただし、原語が英語の場合は表記を省略した。

例 シャンソン [chanson<sup>フランス</sup>]

3) 日本で作られた、いわゆる和製英語のたぐいは次のように示した。

例 ナイター [日nighter]  
キス・マーク [日kiss mark]  
コンビナート・システム [日kombinat<sup>ドイツ</sup>+system]

4) 原語は、中国語や朝鮮・韓国語の一部を除き、ローマ字で表記した。

例 ペチカ [pechka<sup>ロシア</sup>]

5) 原語の発音がなまって日本語として変化したものは次のように示した。

例 ●変化の小さいもの： グロツ

キー [groggy] 自由の権利

●変化の大きいもの：プリン

⇒プディング 自由の権利

6) 語義・用法によって表記が異なる場合は次のように表記した。

例 コングレス [congress] ①(正式代表者の集まる)会議。

②[C-](アメリカ合衆国などの)議会。

7) 国名や地域名をもって、原語名の代用とした項目もある。

### ③ 語義

1) 語義がいくつかある場合は、①、②、③、……で区分した。

2) 理解を助けるための補足説明を\*のあとに随時示した。

### ④ 本書に用いた記号

～ 見出し語の代用。

一 見出し語の一部に相当する部分を表す。

⇒ その見出し語を見よ。または参照せよ。

= その見出し語と同義。

⇐ その見出し語と反対の意味の語。または、対となる語。

\* 補足説明。

略 略語であることを表す。

( ) 語義の補足的解説。

[ ] その直前の語句と言い換え可能。

[ ] 専門用語の分野を表す(特に必要と思われる場合)。

### ⑤ アルファベットによる略語

1) アルファベットによる略語を、巻末に付録として載せた。

2) 配列はアルファベット順にした。

略語であることを示すピリオドは原則として省略した。

3) 略語、原語のつづり、語義の順に示した。

### ⑥ 旧ソ連の扱いについて

1) 「ソ連」はその大部分を「旧ソ連」としたが、「CIS(独立国家共同体)」「ロシア」「ウクライナ」などをも適宜使用するとともに、必要に応じ「ソ連」の名称を残した。

2) 歴史的な用語としてすでに定着している「米ソ」などの表現は、そのまま「米ソ」とすることを基本にしたが、必要に応じ「アメリカと旧ソ連」「アメリカとロシア」などと記した箇所もある。

### ⑦ IT関連の語について

コンピュータやインターネットなどのIT(情報技術)に関連する語は、一般社会において日常的に使用頻度が高いと思われるものに限って掲載した。

### ⑧ 語の検索について

検索する語が見つけれないときは、異なった表記での再検索を試みるとよい。

例 ベービー、ベイビー→ベビー

オールド→オールド

クワハウス→クアハウス

ローハス→ロハス

### ⑨ その他

1) カタカナ表記が一般的と思われる\*語は、外来語以外でも採録した。

2) 外来語であっても、ガラス、ダンス、バターなどの、一般によく知られた基本的な語は採録しなかった。

3) 巻末の付録には、アルファベット略語のほかに、中央省庁、元素記号、主要計量単位、内閣告示「外来語の表記について」を収めた。

アーカイブズ [archives] ①公文書; 保存記録; 古記録。②公文書館; 記録保存館。=アルヒーフ。

アーガイル [argyle] ①菱形(ひし)。  
②⇨アーガイル・チェック。

アーガイル・チェック [argyle check] (編み物で)菱形(ひし)格子柄(こうし); ダイヤ柄の模様。

アーキオロジー [archaeology] 考古学。=アルケオロジー。

アーキタイプ [archetype] ①原型; 模範; オリジナル。②先祖から引き継いでいる無意識の観念。

アーキテクチャー [architecture] ①建築; 建築術; 建築様式。②コンピュータの設計仕様〔システム体系〕。

アーキテクト [architect] 建築家; 設計者。

アーキビスト [archivist] 公文書・古文書の管理をする専門家。

アーギュメント [argument] 議論; 論争。

アーク<sup>1</sup> [arc] ①電弧。②【数学】弧。③弓状に曲がったもの。

アーク<sup>2</sup> [Ark] 聖櫃(ひつぎ)。

アーケード [arcade] (商店街などの)屋根をつけた通路。

アーゴノミックス [ergonomics] ⇨エルゴノミックス。

アーコロジー [arcology] 建築と環境を結びつけた都市計画。

アーシューラー [Ashura] イスラム教の祭礼日の1つ。

アース [earth] ①地球。②接地。\*電気器具と地面の間に電路を作ること〔装置〕。

アース・コンシャス [earth conscious] 地球を意識している; 地球の環境を大切にする。

アース・デー [Earth Day] 地球の日。\*地球を環境汚染から守る日で、

4月22日。1970年に制定された。

アース・ファースト [Earth First] 「地球第一」をスローガンとするアメリカの自然保護団体。\*

アースワーク [earthwork] 野原や河川などの自然環境を舞台に大規模に展開される芸術。=ランド・アート。

アーチ [arch] (橋げたや門などに見られる)上部を弓形にした構造物。

アーチェリー [archery] 洋弓を使う弓術。また、その弓。

アーチザン [artisan] ①職人; 工芸家。②職人的芸術家。=アルチザン。

アーティスト [artist] 芸術家; (特に)画家。\*アーティストとも。

アーティキュレーション [articulation] ①【言語】調音; 発音の明瞭さ。②【音楽】各音の区切り方やつながり方の明瞭さ。\*レガート, スタッカート, テヌートなど。

アールティクル [article] ①記事; 論説。②(法律・契約などの)条項。

アーティスティック [artistic] 芸術的。

アーティチョーク [artichoke] キク科の多年草。チョウセンアザミ。\*地中海沿岸原産。

アーティフィシャル [artificial] ①人工の; 人為的な。②不自然な。

アーティフィシャル・インテリジェンス [artificial intelligence] 【電算】人工知能。\*コンピュータに、人間の知能に近い機能(学習, 推論, 問題解決など)を持たせようとする技術。

アーティフィシャル・フラワー [artificial flower] 造花。

アーティフィシャル・リアリティ [artificial reality] 人工現実感。

アート [art] 芸術; (特に)美術。  
～紙 [~paper] 表面が滑らかで光沢のある高級印刷用紙。

アート・ギャラリー [art gallery] ①



美術館。②画廊。  
**アート・クリティック** [art critic] 美術評論家。  
**アート・コレクター** [art collector] 美術品収集家。  
**アート・シアター** [art theater] 芸術性の高い映画や実験的な映画を上映する映画館。  
**アート・セラピー** [art therapy] 芸術療法。\*音楽や舞踊を通して神経症や心身症などの治療を行う。  
**アート・ディーラー** [art dealer] 画商; 美術商。  
**アート・ディレクター** [art director] ①(映画・演劇などの)美術監督。②(広告などの)美術面を担当する人。略AD。  
**アート・ドキュメンテーション** [art documentation] 芸術に関する記録の保存や収集を行うこと。  
**アート・フェア** [art fair] 画商が集まって毎年開かれる現代美術の見本市。  
**アート・フラワー** [art flower] 布地や針金などを使った造花の一種。  
**アート・マネージメント** [art management] 文化や芸術活動と、企業や自治体の経済活動との交流を進める活動。  
**アートマン** [ātman] ①自分; 身体; 呼吸。②本性; 自我; 本質。③宇宙の原理。=ブラフマン。  
**アート・メイキング** [art making] 刺青の技術を使った美顔術1つ。  
**アーバニティー** [urbanity] ①都会さふう。②都市性。  
**アーバノロジー** [urbanology] 都市学。\*都市に関する学問。  
**アーバン** [urban] 都会の。←ルーラル。  
**アーバン・デクライン** [urban decline] 都市の衰退。\*人口減少、就業人口の流出などで起きる。  
**アーバン・デザイン** [urban design]

都市設計; 都市計画。  
**アーバン・ライフ** [urban life] 都市生活。  
**アーバン・リニューアル** [urban renewal] 都市再開発。  
**アービトラージ** [arbitrage] 裁定取引; さや取り。\*複数の市場で生まれる商品の価格差を利用して、利益を得ること。  
**アービトレーション** [arbitration] ①調停; 仲裁。②【電算】周辺機器が同時にバス<sup>3</sup>を使用する場合に、どの機器に優先権を与えるかを定める機能。  
**アーベント** [Abend] 夕方から開かれる音楽会や映画会など。  
**アーマメント** [armament] 軍備; 兵器; 軍隊。  
**アーミー** [army] 軍隊; (特に)陸軍。  
**アーミー・ルック** [army look] 軍服型の服装や服飾。=ミリタリー・ルック。  
**アーミッシュ** [Amish] アメリカ、カナダの農村にコミュニティをもつ、キリスト教再洗礼派。\*平和主義を心情に、機械化を極力避けた質素な生活様式。独自の言語を持つ。  
**アーミン** [ermine] ①オコジョ。また、その毛皮。②[the~] 身分が高いこと。  
**アーム** [arm] ①腕。②腕状のもの。③[-s] 兵器。  
**アームズ・コントロール** [arms control] 軍備管理。  
**アームチェア** [armchair] ひじかけいす。  
**アームバンド** [armband] 腕章。  
**アームホール** [armhole] 洋服の袖ぐり。  
**アーム・レスリング** [arm wrestling] 腕相撲。  
**アームレット** [armlet] 上腕につける腕輪。  
**アーメン** [amen] 【キリスト教】祈

りの終わりに唱えることば。

**アーモンド** [almond] バラ科の落葉高木。また、その実。\*中央アジア原産。実は料理・菓子の材料。=アマンド。

**アーユルベータ** [Ayurveda] インドの伝承医学。\*人間の生理機能のバランスを整え、病気の治療、予防、健康増進を図る。サンスクリットの「アーユス(生命・長命)とベータ(知識)の合成語。

**アーリア人** [Aryan] インド・ヨーロッパ語族のうち、インド・イラン語派に属する言葉を話す人々の総称。

**アーリー・アメリカン** [Early American] アメリカの植民地時代や開拓時代の様式。\*建物、家具、衣装など。

**アーリー・クロス** [early cross] 【サッカー】相手のゴールキーパー前の空いた部分を狙って、走り込む味方選手に向かって送る素早いボール。

**アーリー・バード** [early bird] ①早起きの人。②[E-B-]初の商業通信衛星インテルサットの愛称。

**アール** [are] メートル法の面積の単位。記号はa。\*1アール=100平方メートル(約30坪2合)。

**アールエッチ因子** ⇨Rh因子。

**アール・グレイ** [Earl Grey] 【商標】ベルガモットの香りをつけた紅茶。

**アール・デコ** [art déco] 1910年~1930年代にパリを中心に栄えた装飾美術の様式。\*直線的・幾何学的な模様が特徴。

**アール・ヌーボー** [art nouveau] 19世紀末~20世紀初めに、フランスを中心に西欧諸国で栄えた建築・工芸・美術の様式。\*曲線の組み合わせが特徴。=ヌーボー式。

**アール・ブリュット** [art brut] 「生の芸術」。\*精神障害者や幼児などの、自由で素朴な芸術作品。

**アーレフ** [aleph] ⇨アレフ。

**アイアン** [iron] ①鉄;鉄製の。=アイロン。②アイアン・クラブの略。⇨ウッド。

**アイアン・クラブ** [iron club] 【ゴルフ】ボールを打つ部分が鉄製のクラブ。略アイアン。

**アイアン・ロー** [iron law] 鉄則;厳しい規則;鉄の規則。

**アイウェア** [eyewear] 目もとのお洒落を演出するサングラスやコンタクトなど。

**アイ・カメラ** [eye camera] 視線の動きを記録するカメラ。

**アイ・キャッチャー** [eye-catcher] ①人目をひくための、広告宣伝用の絵や写真など。\*効果的なのはbeauty(美人), baby(赤ん坊), beast(動物)の3B。

**アイコニクス** [iconics] イメージ学;映像学。

**アイコノクラズム** [iconoclasm] 偶像破壊;因習打破。

**アイコン** [icon] ①コンピュータで、操作を選択するのに使われる絵文字。②⇨アイコン。

**アイ・コンタクト** [eye contact] 意図を伝えるために、視線を合わせること;目と目を合わせてサインを交わすこと。

**アイシェード** [eyeshade] ⇨サンバイザー。

**アイ・シャドー** [eye shadow] 陰影をつけて引き立たせるために、まぶたに塗る化粧品。略シャドー。

**アイシング** [icing] ①氷で冷やすこと;炎症を防ぐために、肩や肘(?)を冷やすこと。②アイシング・ザ・パックの略。

**アイシング・ザ・パック** [icing the puck] 【アイスホッケー】センターラインの手前から打ったパックが相手側のゴール・ラインを越えることで、反則。略アイシング。

**アイス** [ice] ①氷。②アイス・キャ

ンデー, アイス・クリームの略。  
**アイス・アリーナ** [ice arena] 〔アイスホッケー〕人工の屋内リンク。  
**アイス・キャンデー** [ice candy] 棒のついた果汁, 甘味香料などを凍らせた氷菓子。略アイス, キャンデー。  
**アイス・クリーム** [ice cream] 牛乳, 卵, 甘味香料を混ぜ, クリーム状に凍らせた氷菓子。略アイス。  
**アイス・グレイ** [ice gray] 〔服飾〕亜鉛や銀などの金属的な灰色。  
**アイス・ショー** [ice show] アイススケートで行うダンス, 曲芸, 道化などの見せもの。  
**アイス・スマック** [ice smack] 薄いチョコレートで包んだアイス・クリーム。  
**アイス・ダンス** [ice dancing] フィギュア・スケート競技の一種目。\*ダンス・ステップが主体で, 男女のペアで行われる。  
**アイス・トング** [ice tongs] 氷をつまむための器具。  
**アイス・ハーケン** [Eishaken<sup>ドイツ</sup>] ⇨ハーケン。  
**アイスバーン** [Eisbahn<sup>ドイツ</sup>] 固くかたまって氷のようになった雪面。  
**アイス・ピック** [ice pick] 氷を小さく砕くためのきり。  
**アイス・ペール** [ice pail] 砕いた氷を入れておく卓上の容器。  
**アイスボックス** [icebox] ①氷を使って冷やす冷蔵庫。②携帯用の簡易冷蔵庫。=クーラー・ボックス。  
**アイス・ホッケー** [ice hockey] スケートをはき, 氷の上でパックを相手のゴールに入れあう競技。\*1チーム6人。  
**アイゼン** [Eisen<sup>ドイツ</sup>] 登山靴の底につける金具。  
**アイソキネティクス** [isokinetics] 動的筋力トレーニング。\*筋肉に負荷を与え, 筋力を高める。

**アイソクローン** [isochrone] 〔地理〕等時線。  
**アイソザイム** [isozyme] 同位酵素。\*同一の生物体で, 異なる化学構造を持つ。=イソ酵素。  
**アイソスタシー** [isostasy] 〔地学〕(地殻の)平衡; 地殻均衡。\*地殻に関して, 高い山の下には軽いものがあり, 深い海の下には重いものがある。これらがマントルの上に浮いているという考え方。  
**アイソタイプ** [isotype] 絵文字〔視覚〕言語。\*事物を象徴的な図形や記号で表したもの。地図・標識・グラフなどに使われる。⇨ピクトグラフ, ビジュアル・ランゲージ。  
**アイソトープ** [isotope] 同位元素。\*原子番号が同じで質量数の異なる元素。ふつう, ラジオアイソトープをさす。  
**アイソトニック飲料** [isotonic drinks] 体液とほぼ等しい成分を含む飲料。⇨スポーツ・ドリンク。  
**アイソトニクス** [isotonics] 等張力の筋収縮による筋力トレーニング。  
**アイソメトリック** [isometric drawing] 等角図法。  
**アイソメトリックス** [isometrics] 筋肉を強化するためのトレーニング。  
**アイソレーションニズム** [isolationism] ①孤立主義。②国内問題優先主義。  
**アイソレーション** [isolation] ①隔離; 孤立。②(電気・熱の)絶縁。  
**アイソレーション・シンドローム** [isolation syndrome] 群衆の中にいるとき突然孤独感におそわれる症状。\*現代病の1つ。=イソレーション・シンドローム。  
**アイダ** [Ida] ヒトとサルの共通の祖先と考えられる4700万年前の霊長類の化石。  
**アイディア** [idea] ①思いつき; 着想。②考え。  
**アイディアリスト** [idealist] ①理

想家; 理想主義者。②観念論者。

**アイディアリズム** [idealism] ①理想主義。②観念論。⇨マテリアリズム。

**アイテック** [itec] 情報技術の訓練センター。\*information technology centerの略。

**アイテム** [item] ①項目; 品目; 細目。②(新聞などの)記事の項目。③【電算】磁気テープを使って記録される1件分のデータ。

**アイデンティティー** [identity] ①独自性; 同一性。②身元; 主体性; 自己認識。

**アイデンティティー・カード** [identity card] 身分証明書。=アイデンティフィケーション・カード。略IDカード。

**アイデンティティー・クライシス** [identity crisis] 【心理】主体性の危機。\*自己認識, 目標の喪失により心理的に不安定な状態に陥ること。

**アイデンティファイ** [identify] 同一の人[物]であると認める; 同一視する。

**アイデンティフィケーション** [identification] ①同一であることの確認(証明); 身分証明書。②広告表現に一貫性(統一性)をもたせること。

**アイデンティフィケーション・カード** [identification card] ⇨アイデンティティー・カード。

**アイドカの法則** [日AIDCAー] 広告に接触してから購買に至るまでの、消費者の心理の動きの5段階。\*AIDCAは, attention(注目), interest(関心), desire(欲望), conviction(確信), action(行動)の頭文字。convictionをmemory(記憶)に置きかえて「アイドマの法則」とも。

**アイドマの法則** ⇨アイドカの法則。

**アイドリング** [idling] エンジンなどを、負荷をかけずに低速で回転さ

せること; から回りさせること。

**アイドル**<sup>1</sup> [idle] ①怠惰な。②働かない; 遊んでいる。③むだな; 無益な。

**アイドル**<sup>2</sup> [idol] ①偶像; 崇拜(尊敬)される人[物]。②人気者; 人気のあ

る歌手・芸能人など。

**アイドル・キャピタル** [idle capital] 遊休資本; 活用されていない資本。

**アイドル・コスト** [idle cost] 遊休費; 休業費。\*設備・労働力の遊休化

による損失。

**アイドル・システム** [idle system] 不況対策の1つ。\*人員整理をさけるために操業短縮や労働時間の短縮を行う。

**アイドル・タイム** [idle time] 遊休時間。

**アイ・パートナー** [日eye partner] ①視覚障害者の自立生活を支援する専門家。②【テレビ】視覚障害者のための副音声での解説。

**アイパッド** ⇨iPad。

**アイ・バンク** [eye bank] 眼球銀行。\*献眼者の眼球を保存し, 角膜移植を希望する人に角膜を提供する機関。

**アイピー・アドレス** [IP address] IPネットワークを利用する通信機器1台ごとの識別番号。

**アイビー・スタイル** [日Ivy style] ⇨アイビー・ルック。

**アイビー・リーグ** [Ivy League] アメリカ北東部にある名門大学。また, その競技連盟。\*エール, ハーバード, プリンストン, コロンビア, ダートマス, コーネル, ペンシルバニア, ブラウンの8大学。ivy(ツタ)で校舎が覆われている。

**アイビー・ルック** [日Ivy look] アイビー・リーグに属する学生の間から生まれた, 若い男性向きの服装。\*なで肩で狭い襟(り), 絞らないウエスト, 3つボタンのジャケットやブレザー, 細身のズボン, 靴は無地。=アイビー・スタイル。

**アイフォン** ⇨ iPhone。  
**アイブロー** [eyebrow] まゆ毛。  
**アイブロー・シェープ** [eyebrow shape] まゆ毛の形を整えること。  
**アイブロー・ペンシル** [eyebrow pencil] 鉛筆型のまゆ墨。  
**アイベックス** [ibex] 大きな角を持つ野性の山羊。\*アルプス地方に生息。  
**アイボ** [AIBO] 〔商標〕家庭用ペット・ロボット。\*ソニーが開発・販売。  
**アイポッド** ⇨ iPod。  
**アイボリー** [ivory] ①象牙(??)。②アイボリー・ホワイトの略。  
**アイボリー・ホワイト** [ivory white] 象牙のようにやや黄色がかった白。  
**アイマスク** [eye mask] 目の覆い。\*英語ではsleeping mask。  
**アイマック** [iMac] 〔電算〕アメリカのアップル社が1998年に発売した一般ユーザー向けのパソコン。  
**アイ・メイト** [eye mate] 盲導犬。\*英語ではSeeing Eye dog, guide dogという。  
**アイ・モード** [I mode] NTTドコモ提供の携帯電話の文字情報サービス。  
**アイヨリ** [aioli] すりつぶしたニンニク入りのマヨネーズ風ソース。  
**アイ・ライン** [eye line] 目の輪郭(??)を強調するために、まつ毛のはえぎわに描く線; 目ばり。  
**アイラッシュ** [eyelash] まつげ; 付けまつげ。  
**アイラッシュ・カーラー** [eyelash curler] まつ毛を上向きに反らせる化粧用具。  
**アイラン** [airan] ヨーグルトを水で薄め、塩を加えた飲み物。  
**アイランド・キッチン** [island kitchen] 部屋の中央に流し、レンジ、調理台などをまとめた台所。  
**アイランド・ハーフ広告** [island-half advertisement] 突き出し広告

を半ページに拡大した新聞広告。\*「記事の中に浮かぶ島」の意。  
**アイリス** [iris] ①アヤメ科アヤメ属の植物。②カメラのレンズの絞り。③眼球の虹彩(??)。  
**アイリッシュ** [Irish] アイルランドの; アイルランド人の。  
**アイリッシュ・パブ** [Irish pub] アイルランド風パブ。\*カウンターで飲み物などを注文し、そのたびに代金を支払う。  
**アイル** [aisle] 建物や乗り物の通路。  
**アイル・シート** [aisle seat] 乗り物の通路側の座席。⇨ウインドー・シート。  
**アイレット** [eyelet] 小さい穴。\*刺しゅうや金具で縁取りした小さい丸い穴。  
**アイロニー** [irony] ①皮肉; 当てこすり。②反語。=イロニー。  
**アイロニカル** [ironical] 皮肉を含む; 当てこすりの; 反語的な。  
**アイロン** [iron] ①⇨アイアン①。②熱で衣服などのしわを伸ばして形を整える器具。  
**アインヒュールンク** [Einfühlung] 感情移入。  
**アウェー** [away] 遠征試合。\*相手の本拠地で行う試合。⇨ホーム・アンド・アウェー。  
**アワード** [award] 賞。  
**アウシュビッツ** [Auschwitz] ポーランド南部の都市。\*第2次大戦中、ナチス・ドイツが強制収容所をつくり、捕虜・ユダヤ人・ポーランド人を虐殺(??)した。  
**アウストラロピテクス** [Australopithecus] 1924年に南アフリカで発見された約200万年前の化石人類; 猿人。=オーストラロピテクス。

**アウスレーゼ** [Auslese<sup>ドイツ</sup>] ①選りすぐられたもの。②ドイツの純良ブドウ酒。

**アウターウェア** [outerwear] ⇨アウトウェア。

**アウター・スペース** [outer space] 地球から見て、大気圏外の宇宙(空間)。⇨インナー・スペース。

**アウターライズ地震** [outerrise earthquake] 海溝の海側で発生する地震。

**アウタルキー** [Autarkie<sup>ドイツ</sup>] 自給自足経済。

**アウトリア** [日outerior] 屋外の装飾や施設(門, 扉, 塀, 垣根, 外灯など)。\*英語では, エクステリア。⇨インテリア。

**アウト** [out] ①外; 外側。⇨イン。

②【野球】打者や走者が攻撃の権利を失うこと。⇨セーフ。③【テニス, バレーボールなど】ボールがコート外に出ること。⇨イン。④【ハンドボール】競技中の選手が控えの選手と交代してコート外に出ること。⇨イン。⑤【ゴルフ】18ホールの中の前半の9ホール。⇨イン。

**アウトウェア** [日out wear] 上着の総称(コート, スーツ, セーターなど)。=アウターウェア。

**アウト・オブ・デート** [out-of-date] 時代遅れの。⇨アップ・ツー・デート。

**アウト・オブ・バウンズ** [out of bounds] ①【バレーボール, バスケケットボール】ボールまたは競技者が境界線外に出ること。②【ゴルフ】⇨オー・ビー②。

**アウト・オブ・ファッション** [out of fashion] 流行遅れ。

**アウト・カウント** [out count] 【野球】アウトの数。

**アウトカム** [outcome] 結果。

**アウト・コース** [日out course] ①【野球】打者から見て, ホーム・ベースの外寄りのコース。⇨イン・コー

ス。②【陸上競技, 競馬】外側のコース。⇨イン・コース。

**アウト・コーナー** [日out corner] ①【野球】打者から見て, ホーム・ベースの外側の角(角)。⇨イン・コーナー。

②【陸上競技, 競馬】トラックやレース場のカーブの外側。⇨イン・コーナー。

**アウトサイダー** [outsider] ①門外漢。②部外者; 局外者; 第三者。③非組合員; 非加盟者。④常識社会のわく外にいる人。⇨インサイダー。

**アウトサイド** [outside] ①外側。②【スポーツ】野球の外角; テニスで規定線の外側; バドミントンのサーブを受ける側。⇨インサイド。

**アウトサイド・イン** [outside in] 【ゴルフ】飛球線に対して, 外側から内側へクラブを振る打法。\*スライス・ボールになりやすい。⇨インサイド・アウト。

**アウトスタンディング** [outstanding] 目立った; 傑出した。

**アウトソーシング** [outsourcing]

①国際調達。②業務の外部委託。

**アウトソール** [outsole] 靴の本底。

**アウトドア** [outdoor] 戸外の; 野外の。⇨インドア。

**アウトドア・ゲーム** [outdoor game] 屋外競技。⇨インドア・ゲーム。

**アウトドア・スクール** [outdoor school] 自然体験学級。

**アウトドア・スポーツ** [outdoor sports] 屋外で行われる運動競技。\*陸上競技, サッカー, ラグビーなど。⇨インドア・スポーツ。

**アウトドア・ライフ** [outdoor life] 野外生活。\*余暇を海・山など自然の中で過ごすこと。

**アウトドライブ** [outdrive] 【ゴルフ】第1打を相手より遠くへ飛ばすこと。

**アウトバーン** [Autobahn<sup>ドイツ</sup>] ドイツの高速自動車専用道路。

**アウトバウンド** [outbound] ①航空機・船舶で外国に向かう便。②インターネットで、自社のウェブ・サイトにユーザーを誘導すること。

**アウトバック** [outback] (オーストラリアの)内陸部; 奥地。

**アウト・フォーカス** [out focus] 【写真】焦点をぼかした撮影法。←パン・フォーカス。

**アウトプット** [output] ①出力すること。②【電算】コンピュータからデータや情報を取り出すこと。また、取り出したもの。←インプット。

**アウトブレイク** [outbreak] 戦争・悪疫などの勃発・発生; 爆発; 反乱。

**アウトボクシング** [outboxing] 【ボクシング】相手に接近せず、フットワークを使って攻撃をかわしながら、たくみに攻める戦法。←インファイト。

**アウトライト取引** [outright transaction] 条件をつけず、余っている手持ち外貨を売り、不足外貨を買い入れる取引。←スワップ取引。

**アウトライン** [outline] ①輪郭(りんかく); 外形; 略図。②概要; あらまし。

**アウトライン・フォント** [outline font] 【電算】輪郭線を複数の点とそれらを結ぶ線で記録する書体。\*斜線や曲線がぎざぎざにならない。フォントは大きさや書体が同じ文字のセット。

**アウトラスト** [Outlast] 【商標】温度調整素材。\*身体の表面温度を調整する。

**アウトリーチ** [outreach] ①越える; 広げる。②学習意欲や芸術への関心を引き起こさせようとする活動。③福祉サービスに関心をもつよう働きかけること。

**アウトリigger** [outrigger] ①舷側に取り付けられた浮き材。\*転覆を防ぐ。②身障者スキー用松葉杖。

**アウトルック** [outlook] ①眺望; 景

色。②見通し。③外観。

**アウトルック・エクスプレス** [outlook express] 【電算】Windowsに標準搭載されるメールソフト。⇨ウィンドウズ・ライブ・メール。

**アウトレット** [outlet] ①出口; はけ口。←インレット。②販路。③コンセント。\*電気の差し込み口。④余剰品を市価より安く販売すること。

**アウトレット・ストア** [outlet store] 製造業者の余剰在庫品を仕入れ、市価より格安で販売する店。

**アウトロー** [outlaw] 無法者; ならず者。

**アウフヘーベン** [Aufheben<sup>ドイツ</sup>] 【哲学】止揚。\*矛盾・対立する概念をより高い概念に統合・発展させること。弁証法における重要な概念。

**アウラ** [aura<sup>ラテン</sup>] ⇨オーラ。

**アウル** [owl] ①フクロウ(梟)。②夜ふかしする人; 夜行型人間。

**アエラ** [aera<sup>ラテン</sup>] ①紀元。②時代。\*英語のera。

**アエロフロート** [Aeroflot<sup>ロシア</sup>] ロシアの航空会社。\*国際コードSU。

**アオ・ザイ** [ao dai<sup>ベトナム</sup>] ベトナムの女性用民族衣装。

**アカウントビリティ** [accountability] 説明責任; 実施義務。

**アカウント** [accountant] ①計理士。②会計係。

**アカウントティング** [accounting] 会計。

**アカウント** [account] ①(金銭の)貸借勘定; 収支計算。②預金高; 預金口座。③広告主; 得意先。④ユーザー・アカウントの略。

**アカウント・エグゼクティブ** [account executive] 広告主の依頼を受け、その広告計画、制作など全体を取り仕切る広告会社の営業責任者。

**アカシア** [acacia] ネムノキ科の常緑高木。\*オーストラリア原産。

**アカデミー** [academy] ①学園; 学院; 専門学校。②学士院; 芸術院。③大学や研究所など, 専門的な学問研究にたずさわる機関の総称。

～賞 [A-Award] アメリカの映画芸術科学アカデミーが毎年, 最優秀映画・映画人に与える賞。

**アカデミー・フランセーズ** [Académie française] フランスの学士院の1部門。\*フランス語の統一・純化をめざす。

**アカデミシャン** [academician] ①学士院会員; 芸術院会員。②学識者; 学究肌の人。

**アカデミズム** [academism] ①世俗におもねらない学究的な研究態度を重んじる学風。②非現実的・権威主義的な学者に対する非難をこめた呼び方。

**アカデミック** [academic] ①学究的な; 学理的な。②格式(伝統)を重んじる。③大学生; 学者。

**アカデミック・フライハイト** [academic Freiheit] 大学の自由; 大学自治権。

**アカデミック・ハラメント** [Academic harassment] 大学など, 教育の場での権力を濫用したいやがらせ。略アカ・ハラ。

**アカデメイア** [Akademeia] プラトンがアテネ郊外に設立した学園。

**アカ・ハラ** ⇨アカデミック・ハラメント。

**アガペー** [agape] 神の愛; キリストの愛。⇨エロス。

**ア・カペラ** [a cappella] ①伴奏なしで合唱すること。②無伴奏の合唱曲。

**アガ멤ノン** [Agamemnon] 【ギリシア神話】ギリシア軍の大將。\*トロイに遠征。

**アカラス** [acarus] ①子犬に寄生するニキビダニ。=デモデックス。②犬の毛包虫症。

**アガリクス** [agaricus] ヒラタケ科のキノコ(茸)。\*健康食品。

**アカルチュレーション** [acculturation] 文化変容。\*異なった文化が接触することによって生じる。

**アカンサス** [acanthus] ①キツネノゴマ科の観葉植物。和名はハアザミ。②[A-] 古代ギリシアのコリント式建築の装飾用モチーフ。

**アギトプンクト** [agitpunkt] 秘密集会所; 扇動司令部。=アジト。

**アキュムレーション** [accumulation] ①累積; 蓄積。②債券の償還額と購入額から出る差額を, 残存期間に均等に配分すること。

**アキュムレーター** [accumulator] ①蓄電池。②【電算】累算器; 演算記憶装置。

**アキレス** [Achilles] 【ギリシア神話】トロイ戦争でのギリシア軍の英雄。

～腱(けん) [~tendon] ①かかについている, 歩行に必要な筋。②弱点。\*アキレスが, かかを射られて死んだという伝説から。

**アクア** [aqua] 水; 溶液。

**アクアカルチャー** [aquaculture] 水産養殖; 養殖漁業; 水耕法。

**アクアスキュータム** [Aquascutum] 【商標】ロンドンの高級紳士服メーカー。

**アクアチント** [aquatint] 銅版画法の1つ。\*砂などを用いる。

**アクアトロン** [aquatron] 栽培漁業の人工環境調節装置。\*水温や光の量, 塩分の濃度などを調節して, 魚や海藻などの成長を抑制する。

**アクアノート** [aquanaut] 潜水技術士。=オーシャノート。

**アクアビクス** [aquabics] 水中で音楽に合わせて体を動かす健康法。

**アクアプラネット** [aquaplanet] 水惑星。\*地球のこと。

**アクアプラント** [aquaplant] 水草。



**アクアポリス** [日 aquapolis] 海上都市。

**アクアマリン** [aquamarine] ①藍玉(藍晶)。\*宝石の1つで、3月の誕生石。②淡い青緑色; 藍青色。

**アクアラング** [aqualung] 水中呼吸器。\*圧縮空気を詰めたボンベを背負い、水中でその空気を呼吸する。商品名Aqua-Lung(「水中の肺」の意味)から。

**アクアリウム** [aquarium] 水族館; 用水槽。

**アクエリアス** [Aquarius] ①みずがめ座。②みずがめ座生まれの人。

**アクセント** [accent] ①アクセント。②フランス語の正書法で、母音の上に置かれる記号。\*発音の正確さを期し、他の類似の語と区別をするための記号。

**アクシス** [axis] ①回転体の軸。②地軸。③枢軸。

**アクシデント** [accident] 思いがけない出来事; 事故; 災難。

**アクション** [action] 活動; 行動; 動作; (俳優などの)演技。

**アクション・スター** [日 action star] 激しい格闘や立ち回りなどを見せ場とする人気俳優。

**アクション・ドラマ** [action drama] 激しい格闘や立ち回りなどを見せ場とする映画や演劇。

**アクション・プラン** [action plan] 行動計画。

**アクション・プログラム** [action program] 行動綱領; 実行計画。

**アクション・ペインティング** [action painting] 行動絵画。\*絵の具を投げつけたりする前衛絵画。

**アクション・リサーチ** [action research] 実践的研究。

**アクセサリー** [accessory] ①装身具; 装飾品。②カメラ・自動車などの付属品。

**アクセシビリティ** [accessibility]

①利用しやすさ。②到達容易度。

**アクセス** [access] ①接近; 通路; 入口。②情報などを利用(入手)する権利。③【電算】記憶装置への情報の出し入れ。

**～権** [right of access] ①マス・メディアを利用して自分の考えを述べる権利。②公的機関の情報を入手(利用)する権利。

**～道路** [～road] 空港など特定の施設から幹線道路に通じる道路。

**～番組** [～program] 視聴者のアクセス権を認め、視聴者に企画・制作させて放送する番組。

**アクセス・タイム** [access time] 【電算】記憶装置から情報を取り出すのにかかる時間。

**アクセス・ポイント** [access point] 【電算】ネットでアクセスするときの受け口; 接続点; 基地局。

**アクセソワリスト** [accessoiriste] アクセサリー・靴・バッグなどについて選定・指導をする専門家。\*日本では、「スタイリスト」。

**アクセプター** [acceptor] 受取人。

**アクセプタンス** [acceptance] ①受納; 承認; 容認。②(手形・小切手などの)引き受け。

**アクセル**<sup>1</sup> [accel] アクセレレーターの略。

**アクセル**<sup>2</sup> [Axel Paulsen jump] 【フィギュアスケート】ISU(国際スケート連盟)認定のジャンプ中、最も難易度が高いジャンプ。⇨ダブル・アクセル, トリプル・アクセル。

**アクセレレーター** [accelerator] ①写真の現像促進剤。②自動車の加速装置。略アクセル。③【電算】パソコンの速度を向上させるためのハードウェアの総称。

**アクセント** [accent] ①単語のある部分を強く(高く)発音すること。②【音楽】特に強く演奏される部分。

③(デザインなどで)ある部分を強調